

日本鐵鋼協會記事

昭和 26 年度第 9 回理事會報告　日時：26—11—14，16 時 30 分～19 時 30 分。會場：協會々議室。出席者：（會長）田中清治（理事）岡本正三、佐藤忠雄、田畠新太郎（前會長）俵 國一、松下長久、吉川晴十、三島徳七、山岡 武（常務委員）芥川 武、石田四郎、石田 稔、西村吉太郎、俵 信次（主事）金谷三松（工業技術廳）西村一君。

報告事項 1. 昭和 26 年度第 8 回編集委員會報告。26—10—23，16 時 30 分～19 時。出席者：（理事）岡本正三君（編集委員）野村純一君、松下幸雄君、安田洋一君、山木正義君（主事）金谷三松。（報告）(1) 昭和 26 年 9 月號は 9 月 30 日竣工發送済。(2) 同 10 月號は 10 月末迄に竣工の豫定（11 月 5 日發送済）。（協議）(1) 昭和 27 年 1 月號原稿選定の件、(2) G. H. Q. 情報部提供資料掲載可否の件、決定掲載見合せのこと。(3) 11 月末丸善出版の鐵鋼要覽第 3 版を 10 月號會誌に豫告の件、承認。(4) Japan Science Review 原稿選擇の件、決定。齊藤泰一君及高嶋徳三郎君へ依頼のこと。(5) 會誌內容に關する輿論調査の件、決定。投票少數につき尙一回實施のこと。2. 熱經濟技術指針編集委員會報告。26—11—12，15 時～17 時。會場：協會々議室。出席者：芥川 武君、磯部 孝君、奥村 亨君、樺淵 隆君、熊澤 淳君、西村吉太郎君、新崎正治君、舟田四郎君、金谷三松、三宅運秀（丸善）吉田秀雄君（同）川井達夫君。（協議）(1) 御依頼すべき委員、決定。（敬稱略・次第不順）監修校閱 山岡 武、田中清治、山内二郎、湯川正夫、編集委員長 山内二郎、綜合委員 奥村 亨、芥川 武、西村吉太郎、熊澤 淳、舟田四郎、阿部信男、吉田道一、金谷三松、三宅運秀。熱計器の部（主査）磯部 孝、芥川 武、設樂正雄、菅野 猛、武内房則、岡 勇、桑畑一彦、大塚武彦、勝江正満、小林和雄。加熱爐の部（主査）西村吉太郎、樺淵 隆、山口道夫、西條義信、阪本 視、大塚武彦、設樂正雄、熱精算の部（主査）芥川 武、設樂正雄、桑畑一彦、阪本 視、吉田道一、田中楠彌太。(2) 内容編章の原案作成、決定。年内に各委員會にて今一度訂正決定のこと。(3) 來年 3 月末原稿締切編集の豫定。3. 鐵鋼要覽第 4 版編集に關する會議 日時：26—11—12，17 時～21 時。場所：協會々議室出席者：（理事）岡本正三君、佐藤忠雄君、（常務委員）芥川 武君、俵 信次君、（丸善）吉田秀雄君、（同）川井達夫君、（主事）金谷三松、三宅運秀。（協議）(1) 編集內容原案作成の件。(2) 出版に關する丸善側の意向聽取の件。

協議事項 1. 熱經濟部會共の後の報告の件、決定。「熱經濟技術指針」を丸善をして發行せしむること。2. 金屬學會と合同意見に對する検討の件、決定。本案に對する詳細なる意見検討の原案を庶務理事に御依頼す。3. 鐵鋼標準試料賣捌不況に對する對策の件、決定。極力製造送出方を八幡え御依頼すること。4. 關西支部行事に對する補助の件、承認。5. 原鐵規格原案作成の件（工業技術廳提案）、決定。石原善雄君を委員長とする委員會を組織し一切を御依頼すること。6. 米國冶金會議より歸國せられた方々を招聘し講演會を實施すること、決定。來る 12 月初旬迄に開催すること。7. 入退會者及會員異動の件、承認。8. 昭和 26 年 10 月分收支決算審議の件、承認。9. 職員俸給増給の件、承認。原案通り。